

「強いところ」とは

皆さんは、子どもたちに「やさしい心」「強い心」を持ってほしいと思いませんか。そこで「強いところ」とは、どのような心でしょうか。心の強さには大きく分けて2つあると思います。一つは「硬くて強い心」、もう一つは「しなやかで強い心」だと思います。子どもを厳しく育てることによって心は強くなっていきます。でも、その強さは硬い強さです。そのような硬い心は確かにすぐには折れないかも知りません。しかし、ある限界を超えると急激に破壊してしまいます。それは、非常に危険な心ではないでしょうか。それに対して「しなやかなところ」は柳の枝のように一見弱く見えるのですが、実はそう簡単には折れないでしょう。ですから「強いところ」ではなく「しなやかなところ」に育てていくほうが良いと思います。では、「しなやかなところ」はどのようにすれば育てることができるのでしょうか。それは、子どもの心を愛情で満たしてあげることではないでしょうか。人から愛され、支えられている人は、困難に直面しても簡単には折れないでしょう。子どもには、日々たくさんの愛情を注入してあげてください。でも、心に充填された愛情も、様々なストレスによって消耗していきます。そのため、特に児童期には継続的な愛情の注入が必要です。ぜひ、子どもたちに注意や指導をするのではなく、日々たくさんの愛情を与えてあげてください。

2023年5月10日

文責：南側晃一